（別紙４）

公表　保護者様からの事業所評価の集計結果

事業所名	あゆみ園

公表日　令和8年2月27日

利用児童数　53名　　回収数　48

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	42	5			・身体が大きくなるにつれて、お部屋の広さも少し広くなったらありがたいです。 ・活動によって、エリア分けされていると尚良いと思う（遊ぶ場所、寝る場所など）。 ・園庭は広くて良いが、各教室がもう少し広いと良いと思います。 ・引き続き、スペース確保の継続をお願いします。 ・今はもう公園では見られない、回ったり揺れる遊具が多く、ありがたいです。そのまま無くさずにいていただきたいと思っております。 ・クラス人数の出席状況によっては、保育士の人数も考えると教室は少しせまいと思う。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	41	3	1	2	・実際の現場をいつも見ている訳ではないので、足りているかどうか判断するのは難しいです。 ・職員の人数の関係で、預かり保育を利用できない時がある。 ・充分な配置数だと思います。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	35	7		5	・各教室がもう少し広いと、こどもに分かりやすく構造化された環境になるのではないかと思います。 ・大丈夫だと思います。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	40	6		1	・整理整頓を引き続きお願いします。 ・三輪車や遊具など、もう少し清掃が行き届いていると良いと思う。	
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	38	6		3	・1日の様子を連絡帳で報告頂いているので助かっています。 ・OT、STの支援は、いつも受けられているのかを知りたい。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。	40	4		3	・合っていると思います。	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	44	3			・個別相談の時に、先生と話し合って、きちんと作成されています。	
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	41	3		3	・個別相談の時に、先生と話し合って、きちんと作成されています。	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	42	4		1	・支援のおかげで、こどもの出来る事が増えました。 ・大丈夫だと思います。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	33	6		8	・具体的に知りたいです。 ・保育参観やお買い物体験等、家ではなかなかできないことがたくさんあり、とても良いと思います。	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	13	4	14	15	・定型発達の子たちと関わる時間があるといいなと思います。 ・具体的に知りたいです。	
保	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	44	2			・入園説明会の時にありました。	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	43	2		1	・説明されています。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われています	34	5	3	4	・行われています。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	41	5			・連絡帳通りの報告。 ・電話や連絡帳で共通理解ができています。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	45	1		1	・個別面談（指導）の時などたくさんお話して頂き感謝しています。 ・個別面談等できちんと支援されています。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	41	2	1	2	・支援されています。	

保護者への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	30	11	2	3	・もっと交流の機会があるといいと思います。感染症の流行もあり難しいとは思いますが。 ・感染症拡大で中止になってしまったのが残念でした。 ・支援はしっかりされています。 ・保護者会等はありましたが、兄弟向けイベントは特になかったと思います。	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	40	4	1	1	・対応されています。	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	42	2		2	・電話や連絡帳でされています。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	42	2		3	・SNSをやっていなくて、見ていないので分からないです。 ・インスタグラムで園の様子を見るのが楽しみです。 ・いつもSNSのアップロード楽しみにしています。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	43	2		2	・引き続きお願いします。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	39	4	2	2	・訓練は継続でお願いします。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	41	3	1	1	・毎月いろいろな避難訓練がされていて良いと思います。 ・訓練は継続でお願いします。	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	37	6		4	・安全確保お願いします。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	39	2	1	4	・怪我の状況が分からない時がある。 ・怪我をしてしまった時の連絡、その後の対応もとてもしっかりしていた。 ・電話や連絡帳でされています。 ・怪我や事故が実際に発生したことはありませんが、入園の際に充分な説明を受けました。	
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか 。	45	2			・入園時より先生方を信頼していると思います。 ・行き渋りなく通所しています。	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	40	6		1	・楽しく通所できていると思います。 ・朝の会のうたを毎日お風呂で歌って楽しみにしている。 ・行き渋りなく通所しています。 ・時々泣きますが、できることが増え、家でも笑顔が増えたと思います。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	41	5		1	・これからもよろしく願いします。	

（別紙５）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	あゆみ園

公表日　令和8年2月27日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	11		9	1		・年長12名だとせまいが、年中10名ぐらいだとちょうどいい。クールダウン室はほしい。 ・狭い。 ・大きいクラスで体が大きい子が多かったり、動きのはげしい子が多い場合には狭い。 ・身体の大きい児が多いと狭く感じると思う。 ・ロッカー、棚に登ってしまう。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	13		7	1	・11対4で配置しているため、余裕を持ちやすい。 ・補装具や車イス利用など、身体介護の子がいるクラスには配慮。	・食事介助では、もっと配置を増やしたいが、ここ数年はクラス人数でどうにかするようにという流れになっている。 ・クラスによって差がある時が多いと感じる。 ・土曜日の職員配置数は、改善が必要と思われる。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10		9	1	・建物としてどうにもならないことも多いが、段ボールで棚にのぼらないようにする工夫はしている。ただ見た目は悪い。 ・クラスごとに、角にクッション性のあるものを置いたり工夫している。 ・建物が古いため、足りないものも多いが、後で付け加えられるものは、できる範囲で対応している。	・老朽化して、古い作りなので、その都度工夫する必要がある。 ・中央トイレの便座の数。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	12		8	1		・水道がつまっている。 ・水道や棚など、こども達の発達に合うと良いと感じる。 ・老朽化して、古い作りなので、その都度工夫する必要がある。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか 。	15		5	1	・こどもと廊下や集会室に行って、その子の気分のリフレッシュができる。	・部屋が足りない。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	17		3	1	・職員会議を実施している。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	15		5	1		・難しいとは思うが、できる範囲で保護者等の意向を周知してほしい。今後の保護者対応や利用児への支援につなげていきたい。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	17		3	1	・土曜日に会議が行われるため、そこで意見を言える。	・業務改善までは難しい。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	13		6	1		・第三者評価は実施していない。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	17		3	1	・今年も研修会参加させていただきました。ありがとうございました。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか 。	18		2	1		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	20			1		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	18		2	1		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	20			1		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	18		2	1		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	19		1	1		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	16		4	1		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	20			1		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	20			1		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	17		3	1	・こども達が、安全に楽しく活動できるように、内容や分担を活動前に必ず行えるチームワークを保っているのが良いと思った。 ・朝のミーティングを実施している。	・時間に追われ、そこまでできていない。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	16		4	1	・帰りの反省会を実施している。	・時間に追われ、そこまでできていない。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	17		3	1	・ケース記録を記入している。	・時間に追われ、そこまでできていない。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	20			1		

関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	18		2	1		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	18		2	1		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	16		4	1		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	20			1		
	28	（28～30は、センターのみ回答） 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	15		4			
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	17		2			
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	15		4			
	31	（31は、事業所のみ回答） 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか 。						
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	3		17	1		・現在はない。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	20			1	・連絡帳、登降園などを利用し、コミュニケーションをはかり、共通理解ができるように工夫していると思う。 ・連絡帳の活用。定期的、必要に応じて個別面談の実施。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	16		4	1	・OTによる勉強会や懇談会等の実施。	
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	18		2	1		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか 。	20			1		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	20			1		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	20			1	・おおよそ月に1回、個別の面談がある。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	19		1	1		
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	20			1		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	20			1	・行事予定表、給食だより、感染症等のお知らせは、LINEで配信している。インスタグラムで日常の様子や、行事、給食などの発信もしている。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	20			1		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	20			1		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	14		6	1	・月1回、法人でふれあいサロンを実施している。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	19	1		1		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	20			1		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	20			1	・入園前に、アセスメントを行ったり、育児資料等を提出していただいて確認している。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	20			1	・除食は、配膳の際、間違いがないよう、色別のトレーにのっているので分かりやすくて良いなと思う。 ・検査結果や指示書等を提出していただいている。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	18		2	1		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	18		2	1		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	20			1		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	18		2	1		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	20			1	・委員会で協議した後。保護者に説明し、同意書をいただいている。	